

2019年10月1日

各 位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 工藤 稔

株式会社りそな銀行の「iDeCo」の取扱開始

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：工藤 稔、以下「大同生命」）は、10月1日（火）より、りそなグループの株式会社りそな銀行（社長：東 和浩、以下「りそな銀行」）が提供する個人型確定拠出年金（以下「iDeCo」）の取り扱いを開始いたしました。

なお、本取組みは、2018年10月に大同生命とりそな銀行で合意した業務提携[※]の一環となります。

当社は、「中小企業とそこで働くすべての方を様々なリスクからお守りする」ことを使命として掲げています。長寿化の進行に伴い「長生きリスク」が注目される中、老後の安定的な生活資金の準備に資する商品のご提供を進めてまいります。

「iDeCo」は、個人で掛金を積み立て、定期預金・投資信託などの金融商品で運用し、その成果に応じて原則60歳以降に給付金を受け取る確定拠出型の年金制度です。同制度にご加入いただいたお客さまは、「掛金」「運用」「受取」の3つの場面でそれぞれ税制上の優遇措置を受けることができます。

また、中小事業主掛金納付制度（iDeCo+）は、iDeCoに加入している従業員の掛金に対し、事業主（会社）が掛金を上乘せして拠出することができる制度です。事業主が従業員の資産形成を支援することで、企業年金未導入の中小企業における福利厚生の実質的な充実や人材確保・定着化といった効果が期待できます。

当社は今後とも、中小企業の更なる成長と発展をご支援し、お客さまに「最高の安心」と「最大の満足」をお届けする生命保険会社を目指してまいります。

以 上

※詳細は2018年10月29日付ニュースリリース「大同生命保険株式会社と株式会社りそな銀行との営業分野における業務提携について」をご覧ください。

(https://www.daido-life.co.jp/company/news/2018/pdf/181029_02_news.pdf)